総合評価方式・探究型　タイピング式　（解答のポイント）

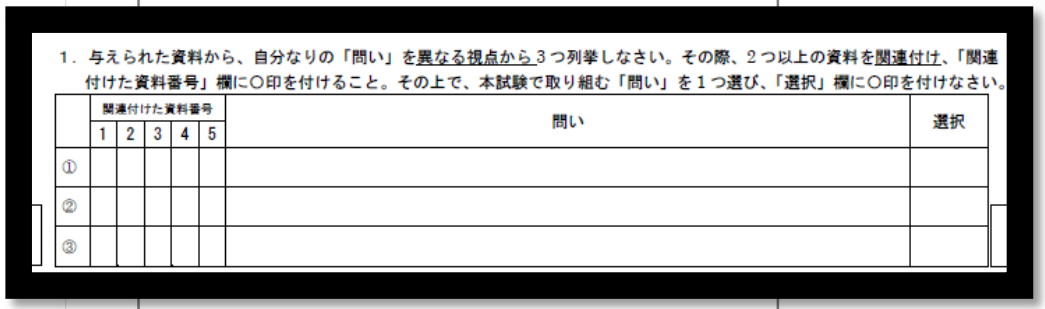
設問１

最初に複数の資料（文章や図表、写真等を提示しますが、試験回により資料数や種類は変わります）を関連付けて、自分なりの「問い」を立てます。様々な角度から複数の資料を比較検討し、類似性（共通性）と差異性（相違性）に着目することも「問い」を立てる手がかりとなります。
また、視点をずらす（どこから見るかを変える）こと、健全な懐疑主義を発揮する（「あたりまえ」を疑う）ことも有効です。
なお、**探究的な学びにおいては、この「問い」を立てることが最も重要**となります。

自分なりの「問い」を異なる視点から３つ挙げてください。解答入力欄が「問い①」「問い②」「問い③」で分かれており、１つの解答入力欄に１つの問いを入力してください。

<資料 1>

「記述式」では下記画像のような解答欄です。
「タイピング式」の回答欄は右記の通りです。



1．与えられた資料から、自分なりの「問い」を異なる視点から３つ列挙しなさい。その際、２つ以上の資料を関連付け、「関連付けた資料番号」欄に○印を付けること。その上で、本試験で取り組む「問い」を１つ選び、「選択」欄に○印を付けなさい。

	関連付けた資料番号 1	2	3	4	5	問い	選択
①							
②							
③							

00:05:00　終了

設問1.(1) 与えられた資料から、自分なりの「問い」を異なる視点から3つ挙げなさい。その際、2つ以上の資料を関連付け、「関連付けた資料番号」を記入しなさい。
下記を解答欄に書き写したうえで、3つ目の問いに関する解答を入力してください。
（書き写し内容）
問い③の内容：
問い③の関連資料番号：

※解答した文字数は解答フォームに表示されます。改行（Enterキー）を押していただくことで文字数が更新されます。

問題文

- 未解答 1 (1) 問い①
- 未解答 1 (1) 問い②
- 未解答 1 (1) 問い③
- 未解答 1 (2)
- 未解答 2
- 未解答 3
- 未解答 4 (1)
- 未解答 4 (2)

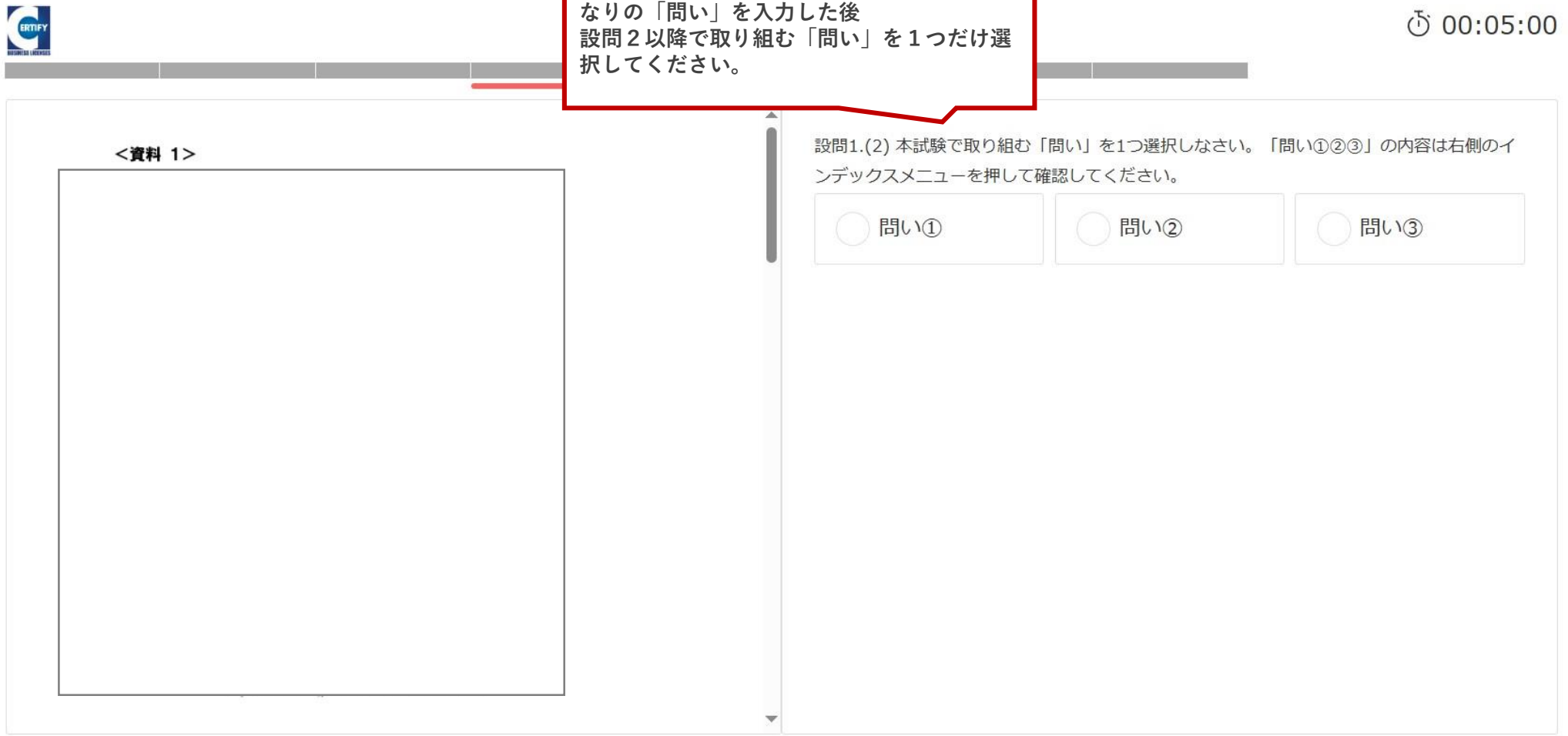
設問一覧　後で見直す　メモ　戻る　次へ

Shape your world
APU
Ritsumeikan Asia Pacific University

総合評価方式・探究型　タイピング式　（解答のポイント）

設問１

設問１（１）〈前ページ〉で３つの視点で自分なりの「問い」を入力した後
設問２以降で取り組む「問い」を１つだけ選択してください。

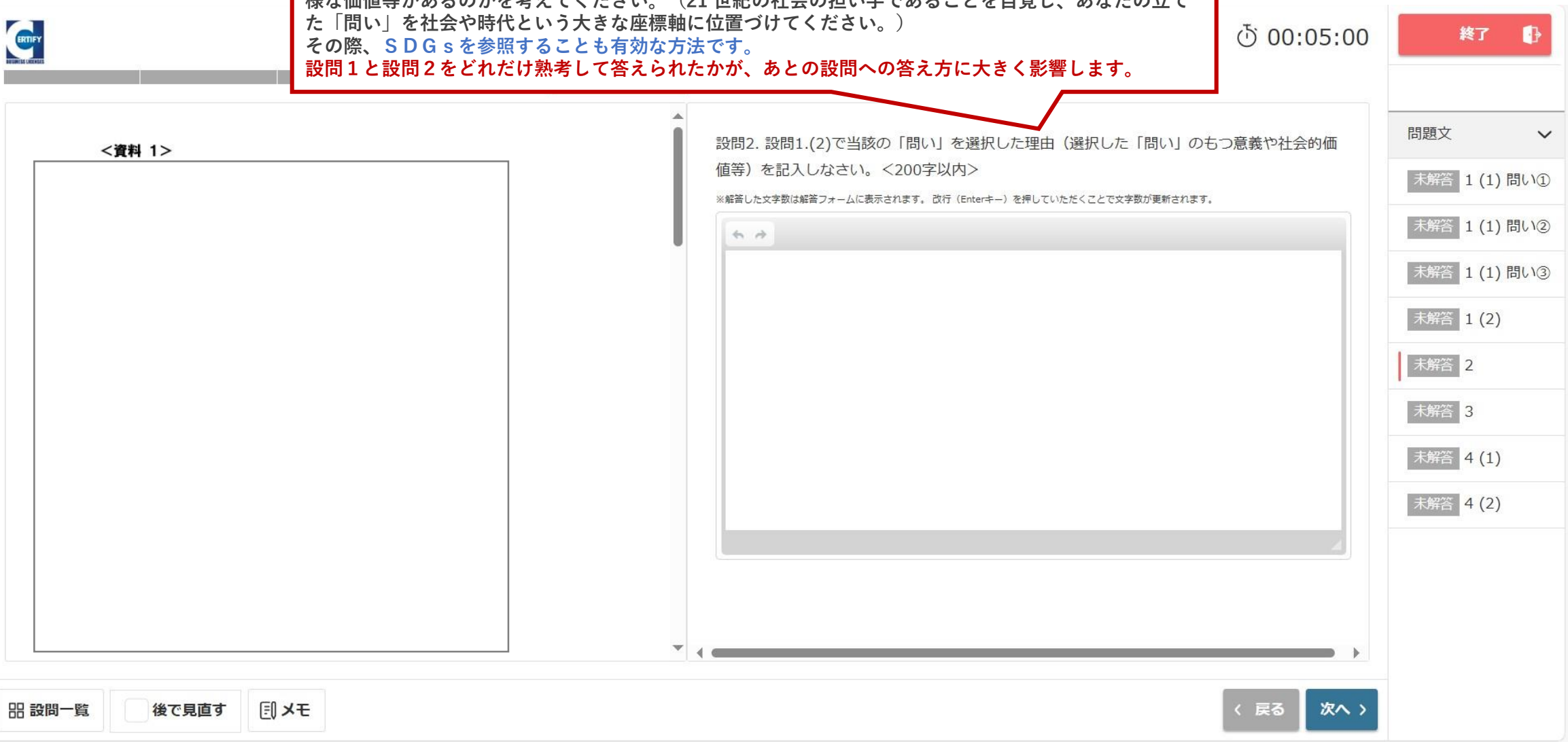


Shape your world
APU
Ritsumeikan Asia Pacific University

総合評価方式・探究型　タイピング式　（解答のポイント）

設問２

選択した「問い」の答えを導き出すことが、どの様に社会に役に立つと思われるのか、また社会的にどの様な価値等があるのかを考えてください。（21 世紀の社会の担い手であることを自覚し、あなたの立てた「問い」を社会や時代という大きな座標軸に位置づけてください。）
その際、ＳＤＧｓを参照することも有効な方法です。
設問１と設問２をどれだけ熟考して答えられたかが、あとの設問への答え方に大きく影響します。

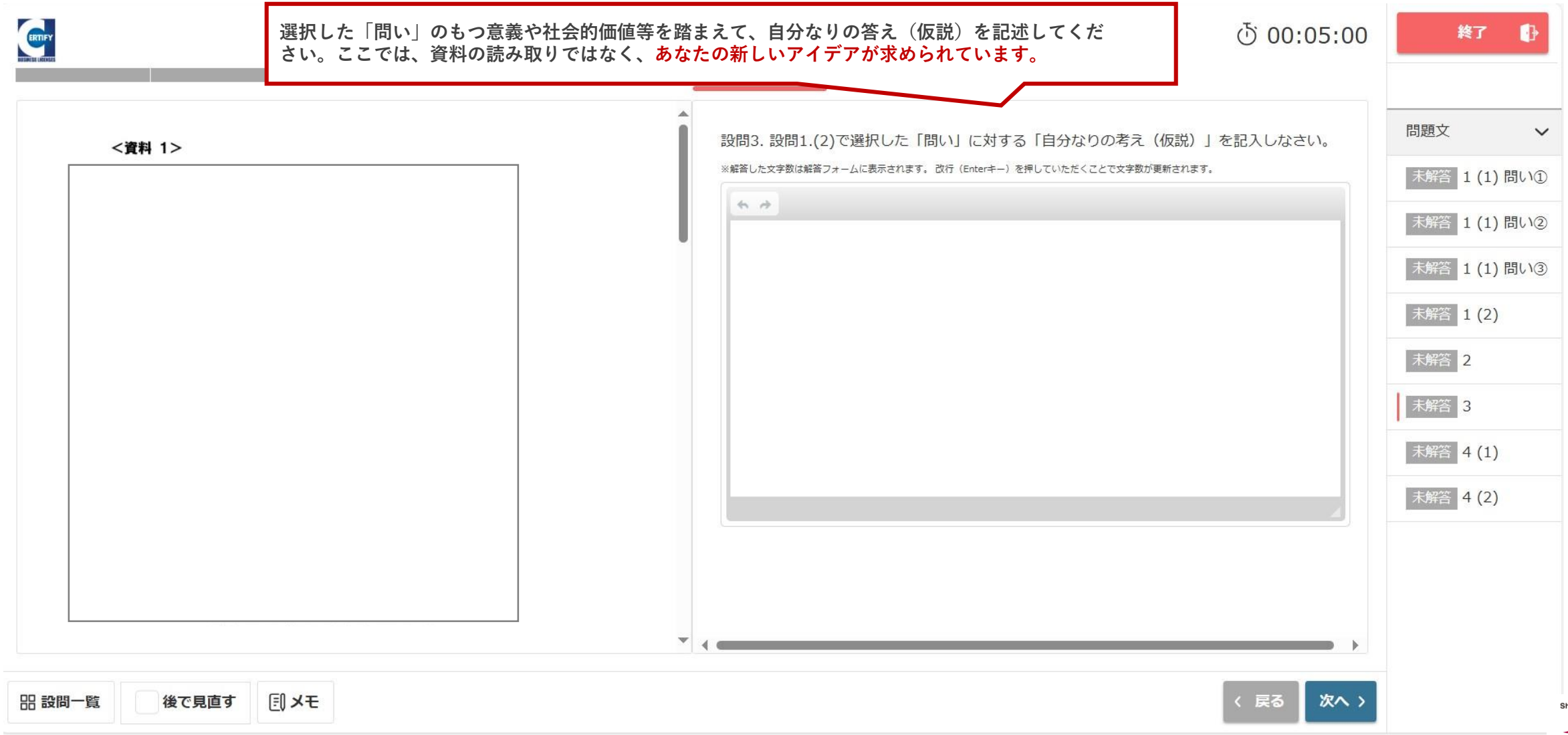


Shape your world
APU
Ritsumeikan Asia Pacific University

総合評価方式・探究型　タイピング式　（解答のポイント）

設問３

選択した「問い」のもつ意義や社会的価値等を踏まえて、自分なりの答え（仮説）を記述してください。ここでは、資料の読み取りではなく、**あなたの新しいアイデアが求められています。**



総合評価方式・探究型　タイピング式　（解答のポイント）

設問４

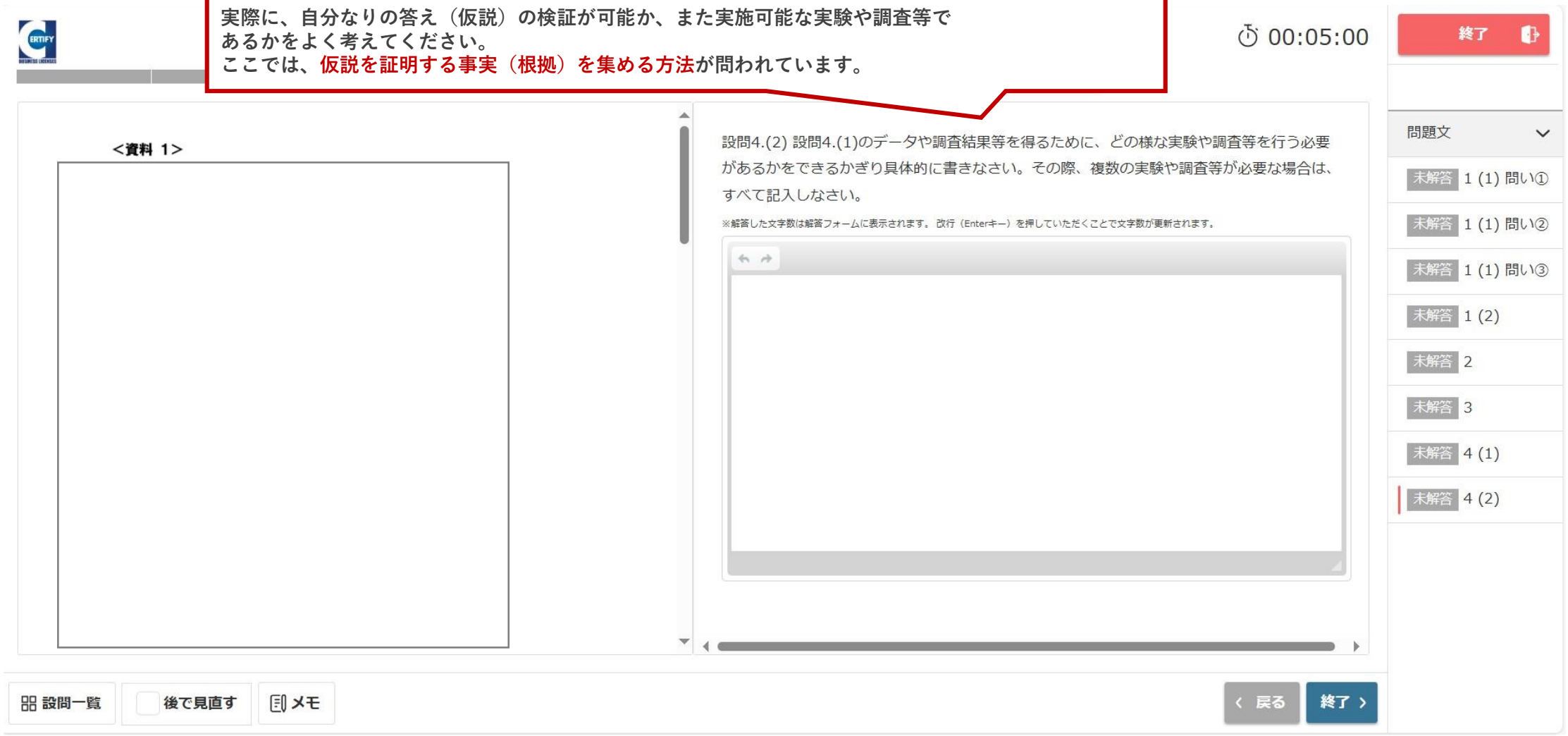
実際に、収集可能なデータであるか、また検証可能なデータや調査結果等であるかを
よく考えてください。
ここでは、**どのような事実（根拠）があれば仮説を証明できるか**が問われています。

Shape your world
APU
Ritsumeikan
Asia Pacific University

総合評価方式・探究型　タイピング式　（解答のポイント）

設問４

実際に、自分なりの答え（仮説）の検証が可能か、また実施可能な実験や調査等で
あるかをよく考えてください。
ここでは、**仮説を証明する事実（根拠）を集める方法**が問われています。



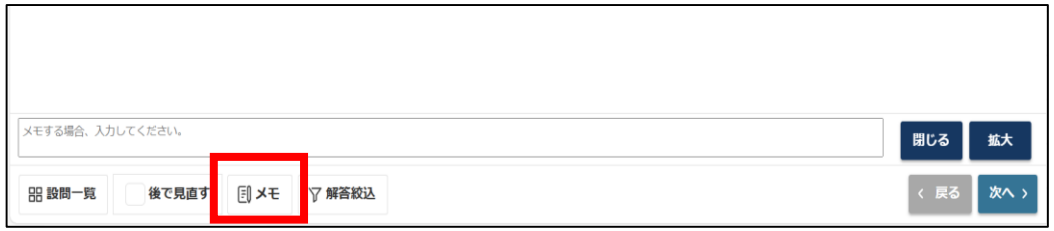
解答するPC画面のイメージ

※実際の画面と一部異なる場合があります。

PCカメラの撮影が確認できます。

問題文を読み
テキストボックスに
解答を入力してください。

↓メモ機能は使用可能です。



Enterを押して文字数を確認してください。

「解答保存」ボタンを押してください。

「次へ」ボタンを押して次の問題の画面に切り替えてください。